

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

大阪難病相談支援センター メールマガジン 第37号（令和7年9月1日）

<https://nanbyo.osaka/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

こんにちは、大阪府地域保健課です。

このメールマガジンでは、大阪難病相談支援センターで開催・実施するイベントや事業などをご案内します。

今回は、令和7年9月以降に開催されるものを中心にご案内します。

なお、本メールマガジンでご案内するイベント等は、特に記載がない限り無料で参加・利用いただけます。

参加申し込みは、大阪難病相談支援センターのホームページ<<https://nanbyo.osaka/>>内の参加申込フォームよりお申込みください。

《目次》

開催のご案内

1. 秋の学習講演会と難病医療講演会
2. 難病サロン
3. 難病を持つ方の就労相談
4. 小児慢性特定疾病児童等ピアカウンセリング
5. 今後のイベント予定

1. 秋の学習講演会と難病医療講演会

日 時：10月26日（日） 10：15～16：00

場 所：エル・おおさか

対象者：難病患者・家族・関係者・支援者等

参加費：無料

『午前 学習講演会』 10：15～12：00

「眼感染症の診断・治療と未来医療」

講 師：橋田 徳康先生 中之島アイセンター

本館6階 606号 定員70名 オンライン100名

『午後 難病医療講演会』 13：15～16：00 ※4会場に分かれて同時開催です。

(1)「IBDといっしょに生きる -私たちができること、これからのこと-」

講 師：榊原 祐子先生 独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター 消化器内科 医長

本館5階 視聴覚室 定員70名

(2) 第一部「後縦靱帯骨化症および黄色靱帯骨化症との付き合い方

—大阪脊柱靱帯骨化症友の会相談医としての診療から見えてきた課題—

第二部「患者・家族交流会」

講 師：和田 英路先生 大阪けいさつ病院・脊椎脊髄センター長
本館 6 階 606 号室 定員 80 名 オンライン 100 名(講演のみオンラインあり)

(3)「パーキンソン病の外科的治療法について」

講 師：中野 直樹先生 近畿大学病院 脳神経外科 准教授

本館 5 階 研修室 2 定員 72 名

(4)「こどものてんかん基礎知識—発達を促す関わり方—」

講 師：温井 めぐみ先生 大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科 医長

本館 6 階 604 号室 定員 36 名

問い合わせ：大阪難病相談支援センター 06-6926-4553 月～金(祝日除く)10：00～16：30

〈詳細はこちら〉〈 <https://www.nanbyo.osaka/posts/activity99.html> 〉

2. 難病サロン

同じ難病疾患でなくても、病気と向き合うなかでの不安や悩みなど、難病患者さんや小児慢性特定疾病のお子さんやご家族の方が、気軽に楽しく話しあえる場として、月に1回「難病サロン」を開催しています。参加費は無料です。

【9月5日(金)】14:00～15:30 申し込み締切は9月3日(水)です。

【10月4日(土)】14:00～15:30 申し込み締切は10月2日(木)です。

参加をご希望の方は申し込み締め切り日までに電話にてお申し込みください。

〔電話〕 06-6926-4553 (平日 10：00～16：30)

多くのみなさまのご参加をお待ちしております！！

＜難病サロンについてはこちら＞

<https://www.nanbyo.osaka/index.html>

<https://www.nanbyo.osaka/img/file87.pdf> (令和7年度版案内チラシ)

3. 難病を持つ方の就労相談

センターでは、ハローワークの難病患者就職サポーターによる個別相談を行っています。

9月の実施日は【9月12日(金) 26日(金)】です。

時間は10:00～16:00です。

※在職中の方の相談も可能です。

※お仕事のあっせんはしていません。

対 象：難病患者の方とその家族

場 所：大阪難病相談支援センター 相談室

相談時間：1人90分

定 員：3名(事前予約制)

相談費用：無料

申込方法：電話でお申し込みください。

〔電話〕 06-6926-4553 (平日 10:00 から 16:30)

<就労に関する相談はこちら>

<https://www.nanbyo.osaka/advice.html>

4. 小児慢性特定疾病児童等ピアカウンセリング

0歳から20歳未満の子どもの難病のことで、患者ご本人、あるいはそのご家族の方、日常のことで悩みはありませんか？

難病の子どもを育てた経験のある母親や難病の家族がいる人、また自身が難病である人がお話を聴かせていただいています。

ほんのちょっとしたことでどんなことでもかまいませんので、お電話くださいね。

相談時間：月・水・金曜日 10：00～15：00

※祝日・祭日および12月29日から翌年1月3日はお休みです。

相談方法：電話・対面のどちらでも、ご希望により相談をお受けいたします。まずはお電話ください。

相談電話：06-6809-3869

相談場所：大阪難病相談支援センター 相談室

大阪府大阪市住吉区万代東3-1-46 大阪府こころの健康総合センター3階

【対面での相談はお電話でご予約ください】

<小児慢性特定疾病児童等ピアカウンセリングの詳細はこちら>

<http://osaka.a.la9.jp/>

<http://osaka.a.la9.jp/piatirasi2024.pdf> (案内チラシ)

5. 今後のイベント予定

- | | |
|-----------|--|
| 10月18日(土) | 『痛みのつらさはどこからくるのか』
「痛みのスイッチが切れなくなるとき」 三木健司先生 (大阪行岡医療大学 医療学部)
「統合医療とは？」 林紀行先生 (仁泉会病院 内科) |
| 11月6日(木) | 『障がい者基幹相談センターの役割と障がい福祉サービスについて』
吉田卓哉氏 住吉区障がい者基幹相談支援センター
社会福祉法人あいえる協会 自立生活センター・まいど 管理者 |
| 11月19日(水) | 『「クローンと私」 -人生楽ありゃ、苦もあるさ-』
吉野美里氏 大阪難病相談支援センター ピアカウンセラー |

場 所：大阪難病相談支援センター 会議室 14:00～16:00

対象者：難病患者・家族・関係者・支援者等

参加費：無料

次回メールマガジンは、令和7年10月1日発行の予定です。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

メールマガジン配信の解除は、こちらの URL から「配信停止（登録廃止）」にて手続きをお願いします。
<https://lgpos.task-asg.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/08970e8f-b9f7-47ee-ba54-bf6fbc6d0b49/start>

バックナンバーはこちらからご覧になれます。

https://www.pref.osaka.lg.jp/chikikansen/nanbyo/nanbyo_merumaga.html

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

大阪難病相談支援センター

〒558—0056 大阪市住吉区万代東 3—1—46

大阪府こころの健康総合センター3 階

< <https://nanbyo.osaka/> >

お問い合わせ

〔電話〕 06-6926-4553（平日 10:00～16:30）

〔Eメール〕 inform@nanbyo.osaka

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

メールマガジン編集・発行元

大阪府健康医療部保健医療室

地域保健課 疾病対策・援護グループ

〒540—8570 大阪府中央区大手前二丁目大阪府庁本館6 階